

## 臨床技術安全教育セミナー2021

(日本語社会人教育プログラム)

### --医療安全における臨床技術の現状と課題--

一般社団法人医療安全推進機構という国際組織が2021年4月に新設されました。この国際組織の目的は、医療技術そのもののリスク、医療技術の脆弱性を正しく理解し、それによる事故発生を予防する強靱な方策を解明することです。そのために国際医療リスクマネジメント学会の全世界の役員とも連携した様々な研究・教育活動を展開します。

さて、医療事故、医療事故ミスは、うっかりミス(患者取り違い、薬物の取り違い、画像取り違いなど)、システムエラー、貧弱なガバナンス、医療経営問題、等のヒューマンエラーが膨大な医療事故を誘発しています。

また、カルテミス、医薬品情報エラー、申し送り情報エラーといった情報伝達システム上の多種多様な脆弱性によっても膨大な医療事故、医療事故ミスが全国に発生しています。

以上から、本セミナーの目的は、医療安全推進におけるヒューマンファクターズ上の諸課題ならびに医療情報学上の諸課題を解明し、技術リスクの安全性向上のあり方を検討することです。

本セミナーは、あなたの医療機関における新たな医療安全文化の向上に資すると確信します。

2021年9月

酒井亮二 (医療安全推進機構理事長、国際医療リスクマネジメント学会理事長、日本医療安全学会名誉フェロー)

主催者一同

